

中国の養鶏所で火災 - 西日本防災システム

2013 06 03

6月3日中国の治安維持機関は、出火し、多数の犠牲者を出した養鶏所「バオユアンフェン」の会長と社長を刑事事件の犯人として逮捕したそうです。この企業の銀行口座も凍結されているそうです。

報道によりますと、火災では**120人**が死亡し、**77人**が負傷する大火災となりました。

火災が発生したのは吉林省北東部の徳恵市にある養鶏所で、施設のひとつから火の手が上がったようです。火の回りが早かったのは、施設が防火基準を満たしていなかったことが原因だとされているようです。

また工場建設の使用部材は可燃性の建材が用いられていたとの情報もあるそうです。

このほかにも、負傷者の話では工場には窓がなく、主要な出口は錠がかけられていたため、100人も人が逃げ道を失い、出口から数メートルの場所で死亡したという証言もあるようです。

調査、検証の過程でいろいろな問題点が浮上するのでしょうか、多人数が集まる施設での防災設備や防災対策は我が日本でも徹底せねば・・・と痛感しました。

お亡くなりになったかたの御冥福をお祈り申し上げます。



映像はインターネットより



西日本防災システム

NISHINOHON BOHSAI SYSTEM Co., Ltd

<http://www.nbs119.co.jp/>



弊社top pageへ

